

# HO YOG

教区新報



YOG

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸 (078) 341-5949(代)  
[編集] 教区基推委広報部

1996.10.106号



第8回 災害対策委員会

九月十二日、阪神・淡路大震災から第八回目となる兵庫教区災害対策委員会が別院で開催され、全国より寄せられた九億円の義援金のなか、お預かりしている

る二億円余について、復興の一助にしていたいただきたいの願いのもと、復興支援金として被災寺院へ届けられることが決定した。去る七月二十六日には阪

## 更に2億円、265寺へ 大震災復興支援金として

災害対策委

神・淡路大震災災害対策現地本部会議が開催され、災害対策の方向性として、お預かりしている義援金をなるべく早く被災寺院へ復興支援としてお届けすること。また、現地として復興協力金についての貸付の問題や教区被災寺院中間アンケート

ト報告を踏まえた現状のご報告をかねた御礼の書状を製作するという方向性が示された。このような経過をふまえて八月三十一日には災害対策委員会の常任委員会が開催され、御礼状や義援金の配布方法について協議が重ね

られ、まとめられたものが、この委員会で協議された。最初に、委員長である土基教務所長からあいさつがあり、座長に副委員長の一人である山本宣昭師(淡路組萬行寺)が選出され、協議に入った。

まず、震災にかかわる報告(御礼)についての文案が提出され、いろいろ意見がだされ、もう一度常任委員会決定されることとなった。次に、義援金収支現況、収支計画の変更について報告があり承認された。大きくは復興支援費二億円の費目新設による一部変更であった。その復興支援金の配分については、本堂の被災指数を基準に算出し、本堂被災点数×三・三三三、端数切上げた金額とし、全焼寺院は五十万円を加算、本堂被災なしの寺院には一律十万円とし、合計二百六十五カ寺に二億二百八十万円が届けられることが決定された。(姫路中、姫路西、網干組の各一カ寺は対象としない)

配布については各組にお届けし、組長から該当寺院に交付いただくことになった。

また、復興支援金の配分については、本堂の被災指数を基準に算出し、本堂被災点数×三・三三三、端数切上げた金額とし、全焼寺院は五十万円を加算、本堂被災なしの寺院には一律十万円とし、合計二百六十五カ寺に二億二百八十万円が届けられることが決定された。(姫路中、姫路西、網干組の各一カ寺は対象としない)



先日、新聞で玉野市はポイ捨てが問題で各町村とも頭を悩ませているとあり、私も法務等に出かけた時にそういう行為によく遭遇する。その人達は決して若者だけでなく、分別盛りの大人まで混じっていることに衝撃を受けたものである。我車を汚さない為に吸殻を外に捨て、他の迷惑を省みず、何の良心の咎めもない精神構造。嘆かわしい事である。◆正に我他彼比である。自分と他人やあれこれというように対立してとらえることが多くなり、協調という事を忘れ、いたずらに摩擦を生じ、お互い住みにくくなってきているのは誠に残念である。◆仏教は此あるが故に彼ありというように相互関係を重視した教えである。原点に帰って処したものである。(奥原和光)

教区だより		10・11月	
14日(月)	完成記念法要準備委員会	10時半	
	別院永代経開闢法要	1時半	
15日(火)~16日(水)	別院常例法座	1時半	谷川弘顕師
18日(金)~20日(日)	別院・センター完成記念慶讃御親修法要		
19日(土)	第3連区門推研修会	本	山
	別院・センター完成記念祝賀会	ポ	ートピアホテル
20日(日)	総永代経法要	2	時
24日(木)	第2次基本計画総括委員会及び第3次基本計画草案作成委員会	1	時半
25日(金)	兵庫教区蓮如上人500回遠忌法要並びに第2回御同朋総結集大会企画準備委員会	1	時半
30日(水)	震災支援「元気!はばたけ仏の子供」の集い	10	時
11月2日(土)	第一土曜仏教講座	1	時半
7日(木)	門推幹事会	1	0時半
8日(金)~9日(土)	真宗保育の研究会第3回大会		龍谷大学
14日(木)	別院永代経開闢法要	1	時半
15日(金)~16日(土)	別院常例法座	1	時半
16日(土)~17日(日)	本願寺派スカウト指導者中央研修会		本
21日(木)~22日(金)	教区仏婦研修旅行		石川県方面
27日(水)~29日(金)	別院報恩講		藤 真澄師

### 震災3回忌総追悼法要 来年1月19日(日) 別院で厳修

このほど、兵庫教区災害対策委員会主催で、阪神・淡路大震災三回忌総追悼法要を一月十九日(日)午後二時より別院において厳修することが決まりましたのでお知らせいたします。

### 希望の方に無償で 点字聖典を贈呈

本山社会部では、社会福祉活動の一環として、点字本「浄土真宗聖典勸行集」に引き続き「浄土真宗聖典勸行集(2)」を作製しました。これは本願寺出版社発行の「浄土真宗聖典勸行集」などから抜粋したもので、点字内容は①仏説阿彌陀經②御文章③頌解文④食事の言葉⑤讃歌⑥作法について⑦御文章についてとなっております。

ご希望の方には無償にて贈呈いたします。

### 報恩講の「法を門徒へ

例年の通り「法」シリーズ報恩講号を作製しました。一部見本に同封しますので、是非ともご門徒向けの文書伝道としてご活用下さい。

今回も一部二十円(送料実費)で百部以上の場合には

建設懇志進納総額 二十二億一千四百四十五百四十六円(94%)  
(96年9月30日現在)

### 指定寄付金の申請 平成9年3月31日まで

阪神・淡路大震災により被災した宗教法人の建物等の災害復旧のための大蔵省指定寄付金制度については、

認定を受けると寄付者に税制上の優遇措置があり、募金がし易いというメリットがあります。兵庫県で認定された法人数は三十六で、浄土真宗本願寺派の寺院は六カ寺が認定されています。この申請期限が平成九年三月三十一日となっております。この制度の活用をお考えの方はお早めに兵庫県総務部教育課宗務係までご相談ください。

☎078(341)7711  
(内線2532)

### 敬 弔

渡邊ふさるさん(わたなべ・ふさえ) 阪神南組長安寺前坊守) 九月四日、九十二才で往生。葬儀は九月六日、長安寺で。「浄精院釋素恵」。

黒石観蓮師(くろいし・かんじゅん) 姫路中組光養寺住職) 九月十五日、八十七才で往生。葬儀は九月十七日、光養寺で。「安養院釋觀蓮」。昭和九年から住職在職六十二年。

住寄円真師(すみより・えんしん) 佐用組教福寺住職) 九月十六日、六十六才で往生。葬儀は九月十八日、教福寺で。「教宣院釋円真」。昭和三十八年から住職在職三十二年。この間、昭和六十年より平成二年まで教区会議員を務めた。本願寺派布教使。

望月しげのさん(もちづき・しげの) 姫路中組安楽寺前坊守) 九月十六日、九十三才で往生。葬儀は九月十八日、安楽寺で。「温良院釋妙室」。

森本正清師(もりもと・しょうとう) 水西組正福寺住職) 九月二十二日、六十九才で往生。葬儀は九月二十五日、正福寺で。「實成院釋正清」。昭和四十四年から住職在職二十七年。この間、昭和四十四年から同五十六年まで副組長。また、昭和五十六年から昭和六十年まで教区会議員を務めた。

是川恵敏師(これかわ・けいびん) 揖尾東組専光寺前々住職) 九月二十六日、八十六才で往生。葬儀は九月三十日、専光寺で。「浄宣院釋恵敏」。昭和二十五年から同二十六年まで住職在職一年。

# 若婦の集いに400人 「仏婦活動への提言」 谷野さん大西さんが発表

今回で九回目となる教区  
仏婦連盟(木村久子委員長)  
主催の「若婦人の集い」が  
九月二十八日、神戸別院ホー  
新宗教を考える」



パネラー発表の谷野富貴子さん

ルで開催され、約四百人の  
若婦人が参集した。  
この研修会は若婦人がみ  
教えに遇える場とすること  
を開催主旨として、毎年一  
回開催されている。  
記念講演では講師に生駒  
孝彰師(京都文教大学教授)  
を迎え「新宗教を考える」  
浄土真宗の立場から」とし  
て講演があった。  
また、動式指導として講  
師に教区動式指導員の光森  
龍樹師(神明組安養寺)を  
迎え、正信偈の唱読の指導  
があった。特に注意する箇  
所などはメモをとっている  
方もいた。

続いてパネラー発表があ  
り「仏婦活動への提言」と  
して一昨年の総連盟の若婦  
人中央研修会に参加した谷  
野富貴子さん(阪神北組源  
照寺仏婦)と今年十月五日  
から二泊三日の中央研修会  
に参加の大西礼子さん(網  
干組政源寺仏婦)から発表  
があった。

谷野さんは生後二十日の  
我が子を亡くし、悲しみの  
中、毎朝正信偈をあげてい  
る父親の姿を見ながら自然  
と手を合わせるようになって  
たことがきっかけとなり、  
お寺ともつながりができ、  
連研も受講し、中央研修会  
へ参加の機会を得、そこで  
のできごとや人との出会い  
を述べ、「仏縁のあるもの  
同志の繋がりが、生かされて  
生きていることの感謝の気  
持ちはひとりでも多くの人々  
に広がっていくことを念じ  
ています」とまとめた。  
また大西さんはこどもの  
ポイスカウト入団がきっ  
かけとなり、お寺との繋が  
りができ、またコーラス部  
の練習にも参加し、有意義  
に過ごしていることを述べ、  
「中央研修会に参加させて  
いただけた縁は二度とな  
い。仏さまのみ教えを学ば  
させて頂くとうと決ましまし  
たと決意を述べた。

## 全壊の光頭寺が落慶 3度の災害を乗り越えて 復興貸付金を活用

九月二十九日、阪神・淡  
路大震災で全壊となった神  
戸東組光頭寺(松田彰徳住  
職)では、震災物故者の追  
悼法要と落成慶讃法要が営  
まれた。

当日は百人を超す参拝者  
で、本堂に入りきれず外に  
設営されたテントで参拝の  
人もあった。講師は宏林教  
正師(栗栗組妙福寺)。  
震災以降北区の仮設住宅  
におられ、復興に着手し、  
本山の復興貸付金三千万円  
などを利用して復興された。  
前住職の松田真澄師は  
「この寺は昭和十三年の水  
害、昭和二十年の戦災、こ  
の度の震災で三回も建物が  
壊されました。しかし、ご  
本尊だけは今日まで無事に  
ご安置させて頂いておりま  
す」と振り返られ、また  
「組内の実情を省みると落  
慶法要の延期も考えました



落慶の 神戸東組 光頭寺

## お東と保育研修で交流

### 揖保川町の第二仏光保育園で

去る九月七日、東西真宗  
保育研修会が揖保郡揖保川  
町の第二仏光保育園(堀尚  
勝園長)で開催された。  
この研修会は、大谷派の  
保育協会山陽支部(高谷俊  
賢理事長)本願寺派の兵庫  
教区保育連盟(筑波亮英理  
事長)とが同じ真宗保育者  
としての素養と相互の交流  
を深める目的で毎年交互の  
担当で開催している。  
今年では本願寺派の担当で

二十八園から八十八人の参  
加であった。  
九時半から受付で、開会  
まで自由あそびの参観。開  
会後実技としてシルバニア  
ドバイザーによる「おもちゃ  
づくり」があり、金居武男  
指導員と勝又君子指導員に  
よって、四歳児クラスは紙  
ふうせん、五歳児クラスは  
風車を作った。  
午後からは仏教讃歌指導  
としてまこと幼稚園副園長

の釋氏清子さん(阪神西組  
源光寺)を講師に「のんの  
さま」などを練習した。  
また、記念講演には山口  
県より永谷敏正氏(みずま・  
わらんべの会会長)を迎え  
『金子みすゞの世界』と題  
して講演があった。  
研修会終了後には、うか  
いやに会場を移して懇親会  
をもって、交流を深めた。

# 来年、兵庫で仏婦大会

## HO日誌



阪神・神戸ブロック研修会へ参加の総代さん

裕師(城崎組本誓寺)が参  
加◆4日◆新宮組連如上人  
五百回遠忌法要ご消息披露  
が潮音寺で。特命布教使は  
富永真哉師(佐用組浄空寺)  
◆青年僧侶の会正会員研修  
会を別院で◆5日◆第二回  
「元氣!はばたけ仏の子」  
◆6日◆門徒総代会岡山ブ  
ロック研修会を岡山北組妙  
願寺で。講師は富永真哉師  
(佐用組浄空寺)◆7日◆  
第一土曜仏教講座を別院で。  
講師は内藤知康師(龍谷大  
学文学部助教)◆テーマは  
「真実の利益」◆東西真宗  
保育研修会を本願寺派担当  
で第二仏光保育園で(二面  
に別記)◆播磨東組妙覚寺  
仏子より別院に団体参拝◆  
8日◆第二十四回兵庫教区  
門徒推進員研修会を赤穂南  
組宝尊寺で。講師は連研中  
央講師の加藤正人師(東海  
教区桑名組善徳寺)研修会  
テーマは「信心の社会性」  
百十五人が参加◆日下智さ  
んと和田雅子さんの仏前結  
婚式が別院本堂で◆9日◆  
「元氣!はばたけ仏の子ど  
も」の集い分科会を別院で  
◆9日◆10日◆第二十三回

本山坊守式が大谷本願と阿  
弥陀堂で◆10日◆11日◆寺  
族婦人教区代表者会議が本  
山で。辻岡武子委員長が出  
席◆11日◆備後教区備中里  
組寺婦より別院に団体参拝  
◆11日◆12日◆第三ブロッ  
ク青年布教使育成研修会が  
ホテル琵琶湖プラザで。五  
人参加◆全国教誨師大会が  
大阪ロイヤルホテルで◆12  
日◆第八回兵庫教区災害対  
策委員会を別院で(一面に  
別記)◆大阪教区交野組勝  
圓寺仏婦より別院に団体参  
拝◆13日◆第二十四回西本  
願寺近畿地区仏婦大会が和  
歌山市県民文化会館で。講  
師は早川一光氏(京都堀川  
病院顧問)ゲームでは服部  
克巳氏(聖徳短期大学講師)  
懇親会は和歌山ターミナル  
ホテルで。教区より大会参  
加は二百八十六人。来年十  
月三日は兵庫教区担当でポ  
トピアのワールド記念ホー  
ルで開催予定◆14日◆別院  
永代経開闢法要◆15日◆16  
日◆別院常例法座。講師は  
藤谷俊雄師(水上東組如来  
寺)◆16日◆仏壮常任理事  
会。午後から理事会。全国  
仏壮大会参加について、完

成記念法要について、仏壯  
幹部研修会実施について、  
大谷本願一泊研修会につい  
て◆17日◆完成記念法要参  
拝部会小委員会を別院で◆  
17日◆第二回回答書テキス  
ト作成委員会を別院で◆企  
画常任委員会を別院で。諸  
事項について経過報告、今  
後の活動内容の検討、第二  
次基本計画の総括について、  
第三次基本計画の策定につ  
いて◆大阪教区南郡組要限  
寺仏婦より別院に団体参拝  
◆安芸教区教区会より別院  
に団体参拝◆18日◆門徒総  
代会姫路ブロック研修会を  
姫路中組光源寺で。講師は  
富永真哉師(佐用組浄空寺)  
◆千鳥ヶ淵全戦没者追悼法  
要が東京千鳥ヶ淵墓苑で◆  
19日◆完成記念法要総務部  
会広報部会合同会議を別院  
で◆午後から法要法式部会  
◆22日◆24日◆別院彼岸会  
講師は坂脇賢正師(東海教  
区朝明組世尊寺)中日には  
別院仏婦会員手作りのおは  
ぎを接待◆24日◆門推幹事  
会を別院で◆完成記念法要  
の音響撮影打合せが別院で。  
本山伝道部職員と業者が来  
院◆25日◆組長会を別院で。

完成記念法要団参、法中出  
動について◆氷上西組正福  
寺住職森本正壽師の葬儀に  
土基教務所長参列。達書伝  
達◆26日◆布教団若手役員  
会を別院で。若手布教使育  
成研修会開催について◆第  
二十二回全国寺族青年軟式  
野球大会が滋賀県の佐川急  
便グループ守山球場で。教  
区からBANが出席。一回  
戦東京教区Aチームと対戦  
し惜しくも〇対一で惜敗。  
優勝は東海教区。二位は福  
井教区、三位は大阪教区で  
した◆27日◆門徒総代会東  
播ブロック研修会を多可組  
浄福寺で。講師は富永真哉  
師(佐用組浄空寺)◆龍谷  
大学入試説明会が別院で。  
約三十人の保護者や受験者  
が参加◆28日◆第九回若婦  
人の集いを別院で(二面に  
別記)◆第三連区門推研修  
協議会準備会が本山で。桑  
田勇会長と担当者が出席◆  
モダン寺土曜子供会を別院  
で◆29日◆震災で全壊した  
神戸東組光頭寺が阪神・淡  
路大震災物故者追悼法要並  
びに落慶法要を厳修(二面  
に別記)◆30日◆門徒総代  
会西播ブロック研修会を赤

穂南組永応寺で。講師は足  
利孝之師(阪神東組安養寺)  
◆少年連盟役員会を別院で  
◆第三回「元氣!はばたけ  
仏の子」の集い実行委員会  
を別院で。園児が六百二十  
一人、職員七十二人の参加  
予定で、準備が進められて  
いる◆滋賀教区坂田組寺婦  
より別院に団体参拝。  
11月28日大阪いずみホール  
大谷千正師が初演  
白骨の御文章を芸術歌曲に  
姫路東組正楽寺住職また、  
相愛大学講師の大谷千正師  
が十一月二十八日、午後六  
時四十五分より、大阪いず  
みホールで、大阪楽友協会  
音楽研究所主催の「第十八  
回現代の波」という現代音  
楽祭で白骨の御文章全文を  
芸術歌曲として自作初演す  
ることとなった。  
入場料四千元。当日座席  
指定。詳細については大阪  
アーティスト協会まで。  
☎06(361)1737